

専任教員の教育・研究業績

所属	職名	氏名	大学院における研究指導担当資格の有無	有	
体育学部	教授	中房敏朗			
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)					
オンデマンド授業用の動画の作成		令和2年度～3年度	スポーツ史、国際スポーツ論、スポーツと人類学、スポーツ文化論の各授業についてオンデマンド授業用の動画を作成した		
2 作成した教科書、教材、参考書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
著書 (単著)					
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月
著書 (共著・分担執筆)					
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月
序章 中世から近代へ/スポーツの世界史	坂上康博・中房敏朗・石井昌幸・高嶋航編	23頁～52頁	一色出版	東京	平成30年9月
終章 グローバルスポーツへの展開: スポーツはどこへ?/スポーツの世界史	坂上康博・中房敏朗・石井昌幸・高嶋航編	567頁～616頁	一色出版	東京	平成30年9月
昔のサッカーは手を使ってよかった!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	46頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
テニスのルーツは貴族の遊び!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	128頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
野球が生まれたのはアメリカじゃない!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	221頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
ゴルフには審判がないって本当!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	341頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
スケートはオランダの凍った運河で広まった!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	355頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
なぜ卓球のことを「ピンポン」っていうの?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	358頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
バドミントンはイギリスの地名だった!/?/スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	日本体育学会監修・子供の科学編	403頁	誠文堂新光社	東京	平成31年2月
「近社研」の私的残像/越境する歴史家たちへ: 「近代社会史研究会」(1985-2018)からのオマージュ	谷川稔・川島昭夫・南直人・金澤周作編	80頁～83頁	ミネルヴァ書房	京都	令和元年6月
スポーツミュージアムへの招待/観るまゝに読む大修館スポーツルール2022	大修館書店編集部編	10頁～15頁	大修館書店	東京	令和3年4月
第1章 池田勇人首相と東京オリンピック/東京オリンピック1964の遺産	坂上康博・来田享子編	21頁～49頁	青弓社	東京	令和3年12月
第2章 天皇・原子力・オリンピック/東京オリンピック1964の遺産	坂上康博・来田享子編	50頁～79頁	青弓社	東京	令和3年12月
訳書 (共訳)					
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月
スポーツの世界史	D.B.マコーム著/中房敏朗・ウエイン・ジュリアン訳	i～252頁	ミネルヴァ書房	京都	令和5年4月
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)					
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月

総説						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
資料	中世イギリスにおけるボール・ゲームを表す語句及び史料の存在状況について	単 中房敏朗	スポーツ史研究	31	19頁～35頁	平成30年3月
その他	歴史としてのフットボール文化	単 中房敏朗	運動文化研究	35	12頁～21頁	平成30年6月
資料	スポーツ(sport)の語源および語史を再検討する	共 中房敏朗・ウェイン・ジュリアン・曾根純也	大阪体育大学紀要	50	53頁～87頁	平成31年3月
資料	スポーツ(sport)の語源および語史を再検討する	共 中房敏朗・ウェイン・ジュリアン・曾根純也	論説資料保存会編『英語学論説資料(第3分冊 語法・語彙・辞書)』第53号(2019年度分)に再録	53	CD-ROM	令和3年6月
書評	ヴォルフガング・ペーリンガー著、高木葉子訳『スポーツの文化史：古代オリンピックから21世紀まで』法政大学出版、2019年3月	単 中房敏朗	体育史研究	38	57頁～60頁	令和3年3月
書評	ローランド・リー著、小浜杏訳『ライズ・オブ・eスポーツ：ゲーマーの情熱から生まれた巨大ビジネス』白揚社、2021年7月	単 中房敏朗	体育史研究	39	65頁～68頁	令和4年3月
学会発表 (「国際学会」、「国内学会(一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等)」、「研究会」等区分を記入)						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
科学研究費等の取得状況						
科学研究費/その他の助成金/外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額(期間内の総額)	
特許						
特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 →	公告・特許番号	国
Ⅲ 加入学会および社会における活動						
期 間	内 容					
加入学会						
令和3年12月～	スポーツ史学会理事					
昭和61年4月～	日本体育学会会員					
平成10年12月～	日本スポーツ人類学会会員					
社会的活動						
Ⅳ 管理活動						
期 間	内 容					
委員会活動						
令和3年4月～令和5年3月	大学院・自己点検評価委員長					
令和3年12月～令和4年3月	内部質保証タスクフォース座長					
令和4年4月～	学長補佐					
特別プロジェクト活動						

V クラブ活動の指導業績

1. 指導クラブ名	空手道	部	2. 役職	部長	3. 部員数	8 人
4. 現場指導の頻度	⑤ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数： 0 回		延べ日数： 0 日			
6. クラブの競技力向上への取り組み	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期間		場所	
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)						
	開催期間		大会名		成績	場所

VI 賞罰 (職務に関する賞罰)

年 月	受賞等機関名	内 容	備 考